

2026 年度

看護師の特定行為研修

募集要項

独立行政法人 国立病院機構

姫路医療センター

I. 特定行為研修の概要

1. 国立病院機構の理念

私たち国立病院機構は、国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上のため、たゆまぬ意識改革を行い、健全な経営のもとに患者の目線に立って懇切丁寧に医療を提供し、質の高い臨床研究、教育研修の推進につとめます。

2. 病院の理念

思いやりのある最善の医療を提供し、患者さんと地域、社会に貢献します

3. 特定行為研修の理念

姫路医療センター特定行為研修（以下「本研修」という。）は、国立病院機構の理念のもと、地域住民や患者から必要とされ、地域医療構想の実現、地域包括ケアシステムの構築に貢献できる看護師の育成を、地域の医療機関と連携・協働して行っています。

チーム医療の要である看護師が、医療機関や在宅において患者や利用者の状態・状況を自律的に判断し、特定行為の実施も含めた適切な医療を提供することにより、これからの時代に望まれる医療の実現に向けて役割が果たせることを目指します。また、特定行為の実施にあたっては研修後も自己研鑽を重ね、より安全で質の高い看護の提供を探求する姿勢を養うことを重視します。

＜研修目的＞

特定行為研修における講義、あるいは演習において学んだ知識や技術の理解度や判断力、知識を補い、安全に特定行為を実践できる能力を養うこと、患者中心の医療を展開していくための自らの役割を確認すること、チーム医療の一員として自らの役割を確認することを目的として実習を行います。

＜研修目標＞

- 1) 多様な臨床場面において、対象の病態とその変化を迅速かつ包括的にアセスメントできる。
- 2) 多様な臨床場面において、必要な治療を理解した上で、対象の状態に応じた対処を導くことができる。
- 3) 多様な臨床場面において、患者の安心に配慮しつつ、必要な特定行為を安全に実践できる。
- 4) 対象の問題解決に向けて、多職種の専門性を尊重し、効果的に協働することができる。
- 5) 自らの看護実践を検証し、判断力・技術力の向上及び標準化するための能力を身につける。

4. 定員について

区分 No.	特定行為区分	定員	総定員
1	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	2 人	6 人
2	動脈血液ガス分析関連	2 人	
3	栄養に係るカテーテル管理 (末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理) 関連	2 人	

5. 研修期間について

例年 6月1日～3月31日（10か月）

研修実施スケジュール

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開講式	共通科目 (e-learning) ※演習・実習・科目修了試験含む			区別科目 (e-learning)	区別科目 (実習/各区分5症例)				修了式

6. 研修科目について

研修は、共通項目及び区別科目それぞれ講義に加えて、演習、実習を組み合わせて実施します。

また、講義はe-ラーニングを用いて実施します。

＜共通科目＞

科目名	時間数
臨床病態生理学	31時間
臨床推論	45時間
フィジカルアセスメント	45時間
臨床薬理学	45時間
疾病・臨床病態概論	41時間
医療安全学／特定行為実践	45時間
合計	252時間

＜区別科目＞

特定行為区分	特定行為	時間数
呼吸器（人工呼吸療法に 係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	29時間+各5症例
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更	
	人工呼吸管理がなされている者に対する 鎮静薬の投与量の調整	
	人工呼吸器からの離脱	
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血	13時間+各5症例
	橈骨動脈ラインの確保	
栄養に係るカテーテル管理 (末梢留置型中心静脈注 射用カテーテル管理) 関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテル の挿入	8時間+5症例

* 上記時間には、各特定行為に関する基礎知識を含む

7. 修了要件

- 1) 共通科目を履修し、当該科目に必要な時間数以上受講し、筆記試験に合格すること。
- 2) 区分別科目を履修し、当該科目に必要な時間数以上受講し、試験及び実習評価に合格すること。
- 3) 姫路医療センター 特定行為研修管理委員会において修了判定を行い、特定行為研修の修了が認定されること。

8. 研修・実習場所について

e ラーニング・集合研修：独立行政法人国立病院機構姫路医療センター

臨地実習：所属施設

9. 研修経費

1) 受講料

		科目	費用
共通科目			¥300,000-
区別科目	1	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	¥80,000-
	2	栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	¥50,000-
	3	動脈血液ガス分析関連	¥50,000-

(税込)

※履修免除になる場合の当該項目の受講料については、お問い合わせください。

2) その他

受講料以外に、学習に必要なテキスト等の書籍費が必要になります。

II. 応募要領

1. 受講資格

次の1)から5)のいずれの要件も満たしていること

- 1) 日本国における看護師免許を有し、看護師の資格取得後通算5年以上の実務経験を有すること。
- 2) 看護師賠償責任保険等の賠償責任保険に加入していること。
- 3) 就労しながら本研修を受講する強い意志と意欲があること。
- 4) 研修終了後、自施設での継続的役割な発揮と貢献する意志があること。
- 5) 所属長の推薦があること。

※なお、国立病院機構の看護職においては、「看護能力開発プログラム（ACTy ナース ver.2）レベルIV以上の認定を受けている者が望ましい。

2. 研修期間

令和8年6月1日～令和9年3月31日（10か月）

3. 特定行為区分と募集人員

区分 No.	特定行為区分	定員	総定員
1	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 ・侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・非侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・人工呼吸器管理がなされている者に対する鎮静剤の投与量の調整 ・人工呼吸器からの離脱	2人	6人
2	動脈血液ガス分析関連 ・直接動脈穿刺法による採血 ・桡骨動脈ラインの確保	2人	
3	栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連 ・末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	2人	

4. 出願期間・試験日・試験科目・合格発表

出願期間（当日必着）	令和8年2月2日（月）～2月16日（金）
試験日時	令和8年3月6日（金）10:00～12:00
試験会場	（独）国立病院機構姫路医療センター
試験科目	小論文、面接試験
合格発表	令和8年3月27日（金）本人宛に書面で結果を通知します。 ※電話やFAX、メールでの合否の問い合わせには応じられません。

＜試験時の注意事項＞

- 1) 試験中は携帯電話の電源を切ってください。
- 2) 試験中は係員の指示に従ってください。
- 3) 病院駐車場は、原則使用できません。公共交通機関及びタクシーで来院してください。

5. 選考方法

小論文試験、面接試験の結果及び申請書類を総合し、合否判定基準に基づき判定します。

6. 出願手続き

1) 申請書類

- (1) 受講申請書……………様式1
- (2) 履歴書……………様式2
- (3) 志願理由書……………様式3
- (4) 所属施設長の推薦書………様式4
- (5) 実習施設情報……………様式5
- (6) 研修科目的履修免除を受ける者は履修証明書及び共有科目履修免除申請書………様式6
- (7) 看護師免許の写し
- (8) 認定看護師、専門看護師の資格を持つ場合は、認定証の写し
- (9) 受験票送付用封筒：長形3号封筒 110円切手貼付、宛先を明記すること
(当院所属看護師は不要)

※すべてA4サイズで提出してください

※履修免除について

他の特定行為研修指定研修機関及びS-QUE研究会®・学研メディカルサポートe-learningでの学習内容が、本研修の学習内容に相当するものと認められる場合、共通科目に限り履修免除となることがあります。出願時に書類の提出が必要となりますので、申請前に事務局に確認してください。

2) 審査料 20,000 円 (税込)

＜振込先＞

銀行名：播州信用金庫（金融機関コード 1686）

支店名：本店営業部（支店コード 011）

預金種別：普通

口座番号：7013358

ドククリヒヨウインキヒメイリヨウセンター

口座名義人：独立行政法人国立病院機構姫路医療センター

※納入は銀行振込とさせていただきます。

※ご依頼人は、必ず申請者本人の氏名をご記入ください。

※手数料は、ご依頼人が負担してください。

※「振込金受取書」をもって領収書に代えさせていただきますので、保管をしてください。

＜振込期限＞

令和8年2月27日（金）

※期日までに振込が確認できない場合は受験できません。

3) 書類提出先

〒670-8520 兵庫県姫路市本町 68 番地

（独）国立病院機構姫路医療センター 看護師特定行為研修担当 宛

※必ず「簡易書留」で送付するか、直接持参してください。

※封筒の表の左側に「看護師特定行為研修応募書類」と朱書きしてください。

7. 受講手続きと受講費用について

1) 受講手続きについて

受講手続きの詳細については、以下の2) および3) を参照してください。

なお、受講料振込の詳細については、選考結果通知の際にお知らせします。

2) 受講料

科目		費用
共通科目		¥300,000-
区分別 科目	1	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
	2	栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連
	3	動脈血液ガス分析関連

(税込)

※履修免除になる場合の当該項目の受講料については、お問い合わせください。

3) 受講料振込期限

令和8年5月22日（金）

当該日までに振込が確認できない場合は合格を取り消します。

4) 研修中の必要経費

受講料以外に、学習に必要なテキスト等の書籍費が必要になります。

8. 出願上の注意

1) 出願書類等について

提出された書類は返還しません。

2) 審査料・受講料等について

収めた受講料等は、原則として返還しません。

研修のための宿泊及び交通費等は各自にて実費負担となります。

9. 個人情報の取り扱いについて

姫路医療センターでは、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じております。

受講申請書類により取得した個人情報は、以下の業務に利用し、それ以外の目的に使用し、それ以外の目的に使用することはありません。

1) 受講試験の実施、選考等に関する業務、受講手続きに関する業務及び不隨する業務

2) 受講に伴う事務（成績管理、就業管理等）

また、取得した個人情報は、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。

＜研修に関する問い合わせ窓口＞

（独）国立病院機構 姫路医療センター

（<https://himeji.hosp.go.jp/index.html>）

代表電話 079-225-3211

e-mail 413-trn@mail.hosp.go.jp

事務局 東原(管理課)・大西(看護部)